

授業概要

授業のタイトル（科目名） 介護過程Ⅲ （介護過程）		授業の種類 面接授業（演習）		授業担当者 今道晶子							
授業の回数		時間数（単位数） 5 4 時間		配当学年・時期 3 年次							
				必修・選択 必修							
〔授業の目的・ねらい〕 - 他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。 〔授業全体の内容の概要〕 - 介護過程の実践的展開 多様な事例を設定し、介護過程を展開するとともに、知識・技術を総合的に活用した分析力・応用力を評価する。 - 介護技術の評価 介護技術の原理原則の習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する。 〔授業修了時の達成課題（到達目標）〕 - 実務者研修課程で学んだ知識・技術を確実に修得し、活用できる。 - 知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な介護（アセスメント、介護計画立案、実施、モニタリング、介護計画の見直し等）を提供できる。 - 介護計画を踏まえ、安全確保・事故防止、家族との連携・支援、他職種、他機関との連携を行うことができる。 - 知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる。											
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 <table><tr><td>1 介護過程の実践的展開 2</td><td>… 2 4 時間</td><td>演習</td></tr><tr><td>2 介護技術の評価</td><td>… 3 0 時間</td><td>演習</td></tr></table>						1 介護過程の実践的展開 2	… 2 4 時間	演習	2 介護技術の評価	… 3 0 時間	演習
1 介護過程の実践的展開 2	… 2 4 時間	演習									
2 介護技術の評価	… 3 0 時間	演習									
〔使用テキスト・参考文献〕 介護過程（実教出版）			〔単位認定の方法及び基準〕 介護過程事例、定期考査、課題提出、行動観察								